

信州の農業

発行所
長野市大字栗田2142番地
長野県農業卸商業
協同組合
TEL.(026)228-5730
FAX.(026)228-5818
定価1部50円(税込)

■随筆■

「バイオステイミュラントについて」

OATアグリオ株式会社 田中秀典



平素よりお世話になっております。OATアグリオ(株)東日本支店の田中秀典と申します。この度は「信州の農業」誌への掲載の機会をいただきありがとうございます。今回は昨今話題になっているバイオステイミュラントについて書かせていただきます。

なぜ世界でBSが注目されているのでしょうか？それは世界の人口増加や、昨今の気候変動での環境ストレスの影響で食料の確保が難しくなる予測されているからです。BSは植物が本来持っている収量・品質のポテンシャルを引き出し、様々な環境ストレスに対して抵抗力を高めてくれる新しい資材として世界で注目されるようになりました。日本は世界と逆行して人口は減少傾向ですが、生産者の高齢化や担い手不足などで、少ない労力で効率よく農産物を生産することが課題となっています。また日本も地球温暖化に伴う様々な環境ストレスの影響で、農産物の収量減少・品質低下が問題となっており、このような状況を打開する一つの材料として国内でも注目を集めています。

○BSの分類と効果は？
前文の説明からBSは革新的な資材だと思われる方もいるかもしれませんが、特別な成分を含んでいたりしているわけではありません。主に、昔から身近にあるさまざまな天然物や微生物を原料としています。ではBSにはどのような物があるのでしょうか。

話題の巻

南佐久地域における緑肥作物の活用推進について

南佐久地域は、夏秋期における土地利用型葉洋菜類(レタス、ハクサイ、キャベツ等)の作付けが盛んであるが、近年は長期的な連作を原因とした土壌病害虫による被害が問題となっている。そのため、毎年の連作やアブラナ科野菜の二毛作といった従来の生産体系での栽培が困難になりつつある。

令和5年度は緑肥作物導入実態調査と新規緑肥品目の導入検討を行った。実態調査では、緑肥の残渣がマルチャー等の作業機械に付着し作業性が低下する「春

このような物質を作物に与え免疫力を高めることで高温や低温、湿害、干ばつ、塩害などの非生物的ストレスへ環境ストレスなどを軽減することができます。

○BSの適正に使用すること

バイオステイミュラントは農薬や肥料、土壌改良剤と同様に、食糧の安定的な生産を支える重要な農業資材として注目されています。適切に活用することで、作物の増産や品質の向上をめざせるだけでなく、肥料コスト削減や施肥作業の省力化も期待できます。

とは言えBSは魔法の資材ではありません。正しい知識を取り入れ、作物の生育が悪い理由(制限要因)や課題を見極め、目的に応じた資材を使用してもらうことが課題解決の重要なカギになります。

今後の農業を担う資材として生産者へ提案してみたいかがでしょうか。

【プロフィール】
2021年入社
長野県担当3年目

ていくことが必要である。そこで佐久農業農村支援センターでは一昨年より、持続性の高い葉洋菜類栽培体系への転換を活動テーマに設定し、その活動の一環として「緑肥作物の導入推進」に取り組んでいる。

■緑肥活用推進に向けた活動
当地域では葉洋菜類作付後の秋冬時期に緑肥作物を導入する体系があるが、現地での導入規模は少ない。そこで、緑肥作物の導入を今まで以上に推進し、持続性の高い生産体系を拡大させていくために活動を行った。

令和5年度は緑肥作物導入実態調査と新規緑肥品目の導入検討を行った。

実態調査では、「緑肥の残渣がマルチャー等の作業機械に付着し作業性が低下する」「春

先にも複数回動き込み作業を行う時間が無い」といった現地課題があることが分かった。

そこで、春先にロータリー耕1回で動き込みを行うことが出来る新規緑肥品目として、これまで地域内で導入実績が無かったハゼリソウとヘアリーベッチの導入について検討した。

令和6年度はハゼリソウとヘアリーベッチ作付後の動き込みの作業性評価と後作物に与える影響の有無について調査した。

2ヶ年の調査より、当地域でハゼリソウを導入する場合は10月上旬頃まで、ヘアリーベッチ(早生種)を導入する場合は9月下旬頃までが播種時期であると考えられた。作付後の動き込み作業については、ロータリー1回のみで完了することが確認され、マルチャーへの残渣付着も無く、後作キャベツの生育も緑肥無作付け区と変わらない結果となった。また、達観で調査したところ、両草種とも播種を行った場所は雑草(スカシタゴボウ)の発生が少なかった。

調査結果については、令和6年12月9日に長野県農業士協会南佐久支部全体会議で、令和7年1月24日に同北佐久

支部会議で情報提供した。参加者からはハゼリソウとヘアリーベッチの生育特性や播種方法について質問があり、緑肥に関する関心が高まっていることが窺えた。また、各戸で実施している土づくりに関する技術や課題についても発言があり、情報共有を図ることができた。

■今後の対応
今後さらに緑肥作物の導入推進を図るため、「緑肥作物活用指針」を作成し、地域内で従来から用いられてきたライムギ等に加え、今回試験したハゼリソウとヘアリーベッチの生育特性についても記載し広く周知して現地への波及に役立てていきたいと考えている。

今回の活動も含めて、引き続き緑肥作物の活用や新規品目の導入などを現地に働きかけ、持続性の高い葉洋菜産地の形成を支援していきたい。(南信州農業農村支援センター高橋達男(前・佐久農業農村支援センター))

お詫び
県職員の新役職(4月1日付)については、聞き取り調査をしましたが、誤りがありましたらお詫び申し上げます。(信州の農業事務局)

しぶといハダニはサラバでござる！

ダニサラバフロアブル

虫にも病気にも効く新タイプの殺虫剤！

ハチハチフロアブル

カイガラムシ類・チョウ目害虫防除に！

オリオン水和剤40

パワフルフルーツ殺菌剤！

オーシャイン水和剤フロアブル

新規系統のうどんこ病防除剤

ショウチノスリフロアブル

OATアグリオ株式会社

殺虫剤分類 34

ファインセーブフロアブル

アザミウマ類に高い効果！
高い耐雨性！

2週間の残効性に期待

250ml入り 500ml入り

農林水産省登録第24070号

日本化薬株式会社

ファインセーブは日本化薬の登録商標

ダコニール1000

「ダコニール」、「ダコニール1000」は株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

病害の予防・同時防除・
ダコニール1000が
コスト削減の第一歩！

70種類以上の作物、
およそ180種類の病害に登録

病害防除に役立つ情報を
写真とイラストで紹介

ダコニール倶楽部
Daconil Club

株式会社エス・ディー・エス バイオテック

私たちの多彩さが、
この国の農業を
笑顔にします。

®は登録商標です。

殺虫剤
ロビンフッド デリアナ フレオ スミチオン ダントツ
バタン アデオン エスマルグ イカスチ ハクザップ

殺菌剤
スクレア ピクシオ ベネセッド ベンレート フラジ
スミレックス リンパー ドリダジ スターナ

殺虫殺菌剤
スタウトバタン 箱王子 スタウトバディート スタウトダントツ

水稲用除草剤
セーダグイガー マガセーダ フルセーダ グスモン オサキニ

〒104-8260 東京都中央区新富1丁目27番1号
お客様相談センター ☎ 03-707-0559-6069
農業支援サイト 手帳アプリ <https://www.houoryoku.com>

SCA GROUP 住友化学

【誘蛾灯】

満月と防除

先日、とある会議に参加した際に「満月の時の防除は有効か」という質問があった。その昔、Y村で月のリズムで農業するをコンセプトに、施設トマトで防除を実践されている方にお会いしたことを思い出した。

ネットで検索すると、「満月の時に害虫は産卵し、ふ化する3〜4日後に防除すると良い」という記載が散見された。試しに、昨年7月のモモハモ

特集 除草剤

「水田」 農業技術課「普通作物」副主任専門技術員 奥出聡美

普及に移す農業技術

令和6年度は、水稲作では「雑草イネの出芽動態に基づく代かき前の湛水時期および代かきによる防除方法」について普及技術として公表された。これは平成24年度に公表された「雑草イネ総合防除対策マニュアル」の内容を補完し、より防除効果の高い作業工程を提案したものである。また、水田一般雑草を対象とした除草剤3種類の有効性が確認され農薬情報として公表された。

畑作においては、「小麦作の強害雑草オオブタクサの生育特性と防除技術」が普及技術として公表された。加えて、そば作の畑地一年生雑草を対象とした除草剤の有効性が確認され、農薬情報として公表された。

今回はこれらの概要について紹介する。

雑草イネの防除技術

・雑草イネは越冬後の「日平均地温10℃以上」を有効温度とした場



図1 オオブタクサが繁茂した県北部の小麦ほ場（2023年、農業試験場）
手にしている測量ポールは長さ2m

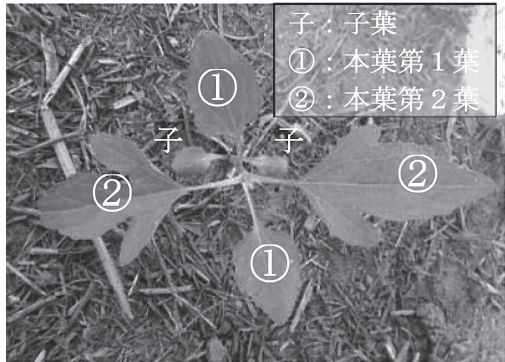


図2 オオブタクサ本葉2葉期の状況（2024年、農業試験場）
子葉（うちわ状）、本葉はいずれも対生する（第1葉は狭卵形で細かい鋸歯があり、第2葉以降は掌状に深い刻みが生じる）

普及技術の検索はこちらから
「長野県農業関係試験場」 > 「研究情報」 > 「研究成果」
URL：https://www.agries-nagano.jp/research_result

研究成果

長野県農業関係試験場にて取り組んだ研究内容とその成果をご紹介します。

ジャンル別	技術種別
作物	作物の研究成果をもっと見る
ここをクリック	
● 長野県における水稲「つきあかり」の栽培体系	
● 小麦「東山53号（ハナチカラ）」の肥培管理技術	
● 帰化アサガオ類が発生した大豆ほ場における雑草防除にトレファノサイド乳剤の播種前土壌混和処理を加えた防除体系が有効である	

グリガ成虫の消長と月齢を比較してみたら、なんとぴったりに合致。「おおっ！」と思って8月も比較したが、そこらは合致しなかった。これは、8月は気温が高く、発生時期が前進したからであろう。考えてみれば、標高によって気温は異なるので、同じ満月の日であっても、標高によって発生時期が合わないのも道理である。

害虫の発育は「発育零点発育に必要な最低温度」と「有効積算温度定数」によって決まる。これらの温度は種によ

合、ほ場における出芽開始期は有効積算気温120℃程度（5月中下旬）、出芽摘期（90%以上出芽）は同215℃（5月末〜6月上旬）と推定される。また、雑草イネは入水前の水田でも発芽・生育するため、入水時期に関わらず、有効積算温度から推定される出芽・出芽摘期を目安に丁寧な荒代かきを行うことで、雑草イネの防除効果が期待できる。

・荒代作業をトラクタの轍に滞水する程度の水深（浅水）に保ち、2工程とする（同日に同じ場所を2回代かきする）こ

って大きく異なるため、月齢と発育に相関があるとは考えにくい。さらには、満月は約29日周期で訪れ、季節が変わっても不変である。満月と害虫の発生が合致するためには、どの季節であっても、害虫の発生周期も同一でないといけない。

では、満月の時の防除は無効なのか。満月は、太陽と地球、月の順に直線状に並んだ時に見られる。潮の満ち引きを想像するとわかりやすいが、太陽と月の引力が最大に作用する時である。このわず

かな引力の差が、昆虫の産卵などに影響するか検証した事例は見当たらなかった。満月防除を否定するつもりはなく、むしろロマンすら感じる。ある特定の品目や虫種、環境によっては、有効な手段となる可能性を否定できない。また、満月と新月は約14日周期で訪れるため、残効期間が長い薬剤を選択すれば、これらを目安に定期防除を行えるとも言える。個人的には「継続検討」とし、機会があれば検証を試みたい。（木偶坊）

とで、出芽した雑草イネの防除効果が高まる。・雑草イネ未発生のは場への拡散を防ぐため、発生ほ場の機械作業は最後に行うよう留意する。

水稲用除草剤（初中期一発剤）・サラブレッドGO400F（5月中下旬）、出芽摘期（90%以上出芽）は同215℃（5月末〜6月上旬）と推定される。また、雑草イネは入水前の水田でも発芽・生育するため、入水時期に関わらず、有効積算温度から推定される出芽・出芽摘期を目安に丁寧な荒代かきを行うことで、雑草イネの防除効果が期待できる。

・これらの剤はオモダカ、クログワイなどの多年生雑草に対する効果が安定しない場合があるため、効果が高い除草剤との体系防除を行う。

強害雑草オオブタクサの生育特性と防除技術

・小麦ほ場のオオブタクサの出芽は3月から始まり、多発した場合には小麦が大幅に減収する場合がある（図1）。

・オオブタクサの本葉2葉期（図2）（4月上旬頃）までにMCPソーダ塩300g/10a（希釈水量100L）を茎葉散布することで高い防除効果が得られる。また、土壌処理型除草剤によるオオブタクサに対する防除効果は低い。

・これらは県北部の標高300m地帯の小麦晩播栽培におけるデータに基づいた結果である。標播栽培、高標高地域ではオオブタクサの出芽時期などが異なる場合があるので、出芽・生育をよく観察し適期防除に努める。

そば作の畑地一年生雑草に有効な除草剤
・そばの条播栽培において、播種後出芽前にロロックス

100g/10a（希釈水量100〜150L）を処理することで、畑地広葉雑草に対して防除が可能である。

・そばに対し著しい被害が生じる場合があるため、以下のようないずれかの注意が必要である。激しい降雨が予想される場合は散布を控える。また土中での発芽前に散布できるような、播種後できるだけ早く散布する。ほ場の排水対策を徹底すると共に、砂土、滞水しやすいほ場、降雨により土壌表面が固まりやすいほ場では使用しない。覆土をしっかり行う。

・土壌が乾燥状態の場合、散布液量70L/10aでは除草効果が劣る場合があるため、散布液量は100〜150L/10aとする。

・帰化アサガオには効果が劣るため、発生ほ場では抜き取りを徹底すること。

フロストバスター

凍害害のリスクを下げるコーヒー由来の天然抽出物が長野県の果樹を守ります！

1 低温予報の前日に本剤を500倍に希釈して散布してください。

低温予報

2 散布液が乾くまでの時間を確保するために夕方以降の散布は避けてください。

散布OK! 散布NO

3 1製品あたり20aを目安に散布してください。

20a

対象作物

りんご なし もも おうとう かき

その他果樹（花芽が霜害対象のもの）

NICHINO 日本農薬株式会社 東京都中央区京橋1丁目19番8号

フロストバスター特設ページはこちらから！
https://www.nichino.co.jp/products/frostbuster_index.html

とうもろこし畑の雑草防除に!

ブルーモアフロアアル

WEED KILLER

問題雑草の“イチビ”や“イヌホオズキ”にも優れた効果を示します。

石原バイオサイエンス株式会社
東京支店 〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号
TEL 03-6256-9190 FAX 03-3237-0571

農林水産省登録第22032号

殺虫剤分類 8A センチュウ対策に!

土壌くん蒸剤 D-D剤 テロン™

優れた効果が期待できます!

センチュウ密度の高い条件下でも、

テロンはザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社の商標です。

日本化薬株式会社

地球温暖化による リンゴ褐斑病への影響

果樹試験場 技師 岩岡広樹

近年、地球温暖化による気温上昇や豪雨などの気象変動が生活に影響を及ぼし始めている。農業生産においても、農作物の収量や品質、外観などへの影響が顕在化し、病害虫においても高温性病害虫の新規発生、既発生病害虫の発生時期や回数の変化などが懸念されている。

果樹試験場では、地球温暖化による果樹の病害虫への影響を検討しており、今回は温暖化によるリンゴ褐斑病の一次伝染への影響について紹介したい。なお、内容の詳細は令和6年度普及に移す農業技術として長野県農業関係試験場HPで公開されるのでご覧いただきたい。

リンゴ褐斑病は葉や果実に発生し、早期落葉、果実の品質低下を招く重要病害である。一次伝染源は前年の被害落葉に形成される子のう胞子で、春季に降雨により飛散して感染が起る。防除では、発病が増加し始める二次伝染初期に治療効果を有する殺菌剤を散布することがポイントで、散布時期が遅れ、発生が多くなつてからの散布では十分な防除効果が得られない。

害虫のはなし

ナシマルカイガラムシ

本種は、別名サンホーゼカイガラムシともいう。果樹における寄主植物はりんご、なし、もも、すもも、つめ、おつとう、ぶどう、かき等多くある。本県では、主にりんごの重要害虫となっている。

被害

本種は、主に枝幹部を中心に寄生し、果実、葉にも寄生する。枝幹部に寄生すると、寄生を受けた枝の表皮は赤紫色

散開始時期が早まっていると考えられた(表1)。
○一次伝染時期の変化
病原菌の感染には植物体が濡れている状態(≠降雨)とその間の温度が関係している。病気ごとに感染が成立する濡れと温度の条件がある。前述のとおり、子のう胞子の飛散開始が早まっていたとしても感染条件が満たされず、感染・発病に影響していなければ防除上問題はない。そこで、子のう胞子による感染時期について調査を行なった。

表1 リンゴ褐斑病菌の子のう胞子飛散開始時期(果樹試験場)

年	子のう胞子飛散開始日または飛散開始時期
1999年	4月5半旬(4/22)
2000年	4月6半旬(4/26)
2001年	4月3半旬(4/12)
2021年	4月3半旬(4/11~15)
2022年	4月3半旬(4/11~15)
2023年	4月3半旬(4/11~15)
2024年	4月2半旬(4/6~10)

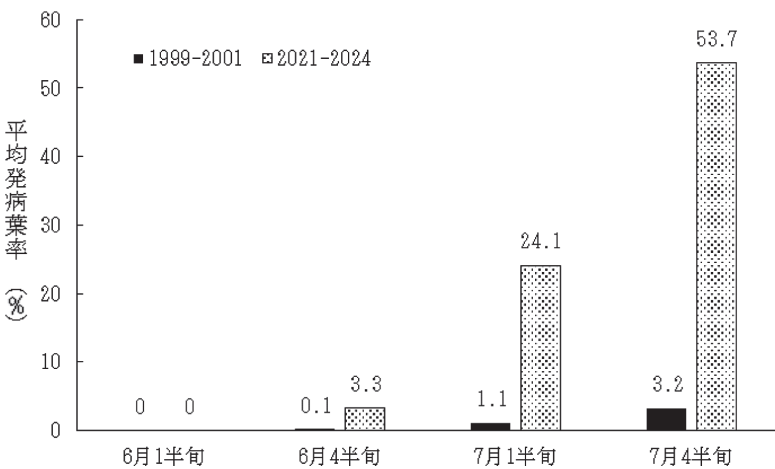


図1 殺菌剤無散布樹における二次伝染期の発病状況(果樹試験場)

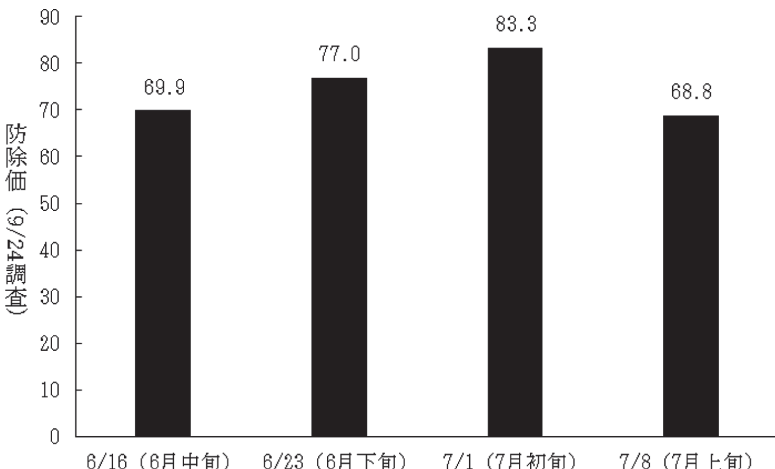


図2 二次伝染初期における時期別のオンリーワンフロアブルの散布による防除効果(2024年、果樹試験場)

2001年の調査では、一次伝染の開始時期は5月7~14日、感染量は5月21日~29日に増加した。2023年、2024年の調査では、感染開始時期はそれぞれ4月11日~18日、4月9日~27日、感染の増加は5月2日~9日、5月2日~8日に認められた。このことから、約20年前と比べ、子のう胞子の飛散開始時期の早まりに伴い、一次感染の開始時期及び増加時期も早まっていると考えられた。

【二次伝染初期防除の時期の変化】
褐斑病の防除では二次伝染初期(従来は7月上旬~中旬)の防除が有効であるが、散布時に発生が多い場合には防除効果が劣る。近年、一次感染が早まっていることから、ほ場の6~7月の発生量をみて、約20年前と比較して近年は6月4半旬、7月1半旬時点で発生量が増加していた(図1)。そこで、二次伝染初期の防除適期について改めて検討したところ、近年は6月下旬~7月初旬の散布

による防除効果が安定して高く、散布適期が前倒しになっていることが確認された(図2)。
令和5年度には、りんご園におけるモモシンクイガの越冬世代成虫の初発確認や最盛期が温暖化により早期化していることを報告した。
褐斑病やモモシンクイガ以外の果樹病害虫についても温暖化による影響が懸念される。今後も調査を継続し、効果的な防除対策を確立していきたい。



化幼虫は寄生部を求め歩行移動し、一度定着すると介殻を形成して移動しなくなる。発生回数(年2~3回)である。2023~2024年の果樹試験場におけるふ化幼虫の発生時期は、第1世代が6月上旬~下旬、第2世代が7月上旬~8月中旬、第3世代が9月上旬~10月下旬頃であった。

防除

本種の防除は、次に示す順序で行う。①薬剤散布前の物理的防除…多発樹では休眠期防除や生育期防除を行っても十分な効果が得られない。このため、薬剤散布を実施する前にブランチ等で枝幹部から物理

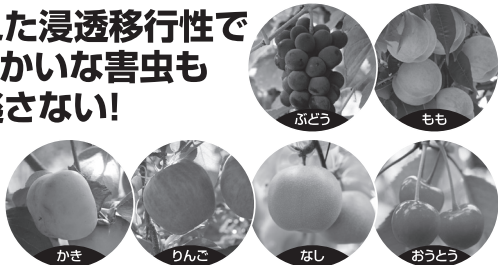


的に虫を除去し、密度を下げる。②休眠期防除…若齢幼虫で越冬する本種に対し休眠期防除の効果は高い。このため、発芽前にマシン油乳剤を枝幹部に十分かけるよう丁寧に散布する。③生育期防除…各世代のふ化幼虫発生時期に合わせて薬剤を散布する。特に発生時期が比較的に第1世代の防除は重要である。なお、ふ化幼虫の発生時期は各地域により異なるため、写真2のように両面テープトラップを枝幹部に設置し、園地毎に発生状況を把握することが望ましい。(果樹試験場 石井伸洋)

モベントXフロアブル

モベントはバイエルグループの登録商標

優れた浸透移行性で
やっかいな害虫も
見逃さない!



アザミウマ類 アブラムシ類
カイガラムシ類 ニセナシサビダニ

優れた浸透移行性を有し、散布後、新葉にも有効成分が行きわたることで長い残効を示します。



●使用前にはラベルをよく読んで下さい。●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

バイエル クロップサイエンス株式会社

白い守護神

耐雨性・残効性に優れた!

ICボルドー

66D・48Q・412

●JAS法有機栽培に適合!

●果樹・野菜類の幅広い病害で登録取得!

井上石灰工業株式会社

高知県南国市堂が丘2-3-5 www.inoue-calcium.co.jp Tel: 088-855-9965

グレーシア[®] 乳剤

速く効く

有効成分が直接
害虫に作用するから、
作物が食べられる前に
駆除できる。

幅広い
害虫に効く

チョウ目害虫や
アザミウマなど
広範囲の“害虫”に効果。

NEW!!

新登場!!
5L大型規格



日産化学株式会社

東京都中央区日本橋二丁目5番1号
ホームページ <https://www.nissanagro.net/>
お客様窓口 TEL.03-4463-8271(9:00~17:30 土日祝除く)

令和6年度に発表した 病害虫発生予察情報について

農業試験場病害虫防除部 担当係長 藤沢喜一

令和6年度に発表した病害虫発生予察情報は、予報6報、月報8報、注意報2報、特殊報2報、地区報(地区注意報)2報、病害虫情報2報である(令和7年3月1日時点)。

本稿では、令和6年度に発表した病害虫発生予察情報の注意報と特殊報の内容を紹介する。

■注意報■

○令和6年6月3日発表
第1号 コムギ赤かび病

【根拠】
①クロープナジを用いたコムギ赤かび病感染予測システムにより、コムギ赤かび病菌がコムギに感染する好適条件日、準感染好適条件日が出現した。

②北信地域の一部の栽培ほ場においても初期病斑が確認された。

③令和6年は、県内の一部で凍霜害が発生し、凍霜害を受けた穂は赤かび病に感染しやすい条件であった。

④気象庁の1か月予報(令和6年5月30日発表)では、気温は今後も平年並みで、赤かび病の感染に適した気象条件が続くと予想された。

【防除対策と留意点】

①これまで防除を行っていない場合は、直ちに防除を実施する。開花期に防除を行った場合にも、その後降雨が続くようであれば、追加防除(1回目の防除の10～14日後)を行う。

②凍霜害がみられるほ場では傷口から感染しやすく、また生育が揃いなほ場では、感染しやすいステージの穂が存在するため特に注意する。

③降雨により発病が助長される可能性があるため適期に収穫する。

④収穫後の穂は水分を含んで

高い。
⑤多肥ほ場で、上位葉に病斑が見られる場合は、防除を徹底する。

⑥いちもち病の発生には地域差がみられるため、今後の発生予察情報及び気象情報を注視し、適期防除に努める。

⑦薬剤防除にあたっては、周辺作物等への飛散防止に十分注意する。また、殺虫剤との混合剤を使用する場合にはミツバチに対する危被害防止に留意する。加えて、薬剤耐性菌の出現を防ぐため、同一系統薬剤の連用は避ける。

■特殊報■

○令和6年8月7日発表
第1号 ネギ類(タマネギ、ネギ、ニンニク)黒腐菌核病

【発生確認経過】
①令和6年5月、北信地域のたまねぎ、ねぎ、にんにくの栽培ほ場において、地上部の生育が悪く、地下部(鱗茎等)の表面に白色の菌糸塊と黒色小菌核が付着する株がみられた。

②県野菜花き試験場で病原菌の分離、病原性試験、遺伝子解析等を行ったところ、いずれも本県では未確認であった「黒腐菌核病」であることが判明した。

【病徴と被害】
罹病株は、下位葉が黄化して生育不良となり、根の発育が悪いため容易に抜き取れる。病勢が進むと全体が枯死する。地下部(たまねぎ、にんにく)では鱗茎部は軟化腐敗し、白色の菌糸塊と黒色こ

ま粒状の小菌核(直径0.2～1.0mm)が密集して形成され、黒いかさぶた状になる。

【発生生態】
①本病の病原菌は、糸状菌の一種で不完全菌類に属し培地上では菌糸と大量の菌核を形成する。

②病原菌の生育適温は、15～20℃であるが15℃前後の比較的低温で発病しやすい。

③前作の罹病株に形成された菌核が土壌中にすき込まれて次作の伝染源となる。菌核は、土壌中で4～5年生存し、発病株の残渣や残渣を含んだ土壌とともに移動するので、風雨による拡散に注意が必要である。

④たまねぎ、ねぎ、にんにくの他、にら、ラッキョウなど広くネギ属の作物に病原性を示す。⑤土壌pHが低く(酸性土壌)になるほど発生しやすい。

【防除対策】
①無病苗を用いる。なお、発病がみられるほ場で苗の育苗床にしない。

②発病株を見つけ次第早めに抜き取る。発病株や被害残渣をほ場にすき込まず、ほ場外に持ち出し適切に処分する。

③他のほ場へ病原菌を拡散させないため、作業機械等の洗浄は丁寧に行う。

④発生ほ場では、連作を避けネギ属の作物以外を栽培する。

⑤酸性土壌で発生が助長されるので、石灰資材により土壌pHを矯正する。

○令和6年8月22日発表



写真1 トマトキバガ成虫【植物防疫所原図】



写真2 トマトキバガ幼虫【植物防疫所原図】



写真3 トマト被害果【植物防疫所原図】

第2号 トマトキバガ

【発生確認経過】

①令和6年8月中旬、侵入警戒調査のため、北信地域のトマト栽培施設近隣に設置したフェロモントラップにトマトキバガが疑われる成虫が誘殺された。

②農林水産省名古屋植物防疫所に同定を依頼したところ、本県での発生を警戒しているトマトキバガであることが確認された。

【形態】
①成虫は、翅を閉じた状態で体長5～7mm(前翅長約5mm、開張約10mm)。前翅は灰褐色地に黒色斑が散在し、後翅は一様に淡黒褐色である。(写真1)

②幼虫は、終齢で体長約8mm、体色は淡緑色～淡赤白色。前胸の背面後方に細い黒色横帯がある。(写真2)

【生態と被害】
①主な寄主植物はトマト、なす、ピーマン、ばれいしょなどのナス科植物やマメ科のインゲンマメも寄主植物として報告がある。

②1年に複数の世代が発生し、繁殖力が高い。成虫は夜行性で、日中は葉の間に隠れていることが多く、雌は一生のうちに平均で約260個の卵を寄主植物の葉裏などに産み付ける。

③トマトでは、幼虫が茎葉に潜り込み、表面を残して食害するため、食害部は薄皮状となり白く褐変した外観となる。

る。また、果実にも食入し、せん孔痕が形成されるときともに、食害部に腐敗が生じ、品質が著しく低下する。(写真3)

【防除対策】

①ほ場内をよく見回り、早期発見に努め、本種と疑われる場合は、速やかに病害虫防除所または最寄りの農業農村支援センターへ連絡する。

②施設栽培では、開口部に防虫ネットを設置し、侵入を防止する。

③被害葉や被害果は、栽培ほ場内に放置せず土中深くに埋没するかポリ袋などに入れて密閉し寄生した成虫を死滅させる等、適切に処分する。

④トマト及びミニトマトでは、本種に対して登録のある薬剤があるため、必ず農薬ラベルの記載事項を確認し使用する。

この他の予報、月報、果樹力メムシ類(チャバネアオカメムシ)等の地区報(地区注意報)やハスモンヨトウ等の病害虫情報については、病害虫防除所のホームページをご覧ください。

トピックス

24年産米食味ランキング

日本穀物検定協会はこのたび、2024年産米の食味ランキングを発表しました。同ランキングは、良質米作りの推進と米の消費拡大に役立てるため、昭和46年から始まり、今年が54回目でした。ランキングの対象になったのは、143産地品種で5段階で最高評価の「特A」に格付けされたのは、前年より4減の39でした。2番目の評価の「A」を獲得したのは、前年より2減の76でした。

長野県内はすべて「コシヒカリ」の審査で北信と東信が「特A」で、中信と南信が「A」でした。

(信州の農業事務局)

MBC の機能性展着剤

高濡れ性展着剤 **ドライバー** 農林水産省登録第24222号

「散布した瞬間、安心感が違う！」

◎びたりと付着 ◎スッと濡れ広がる ◎汚れにくい
◎乾きが早い ◎殺菌剤との相性が良い

りんご産多数採用 **スカッシュ** 農林水産省登録第19164号

「ハダニ防除の安定感が違う！」

◎ハダニ、アブラムシ類、うどんこ病などの防除困難な病害虫に対し、殺虫剤・殺菌剤の薬効を安定させます

MBC 丸和バイオケミカル株式会社

より効率的な総合防除に応える
充実ラインナップ。

化学殺虫剤 オルトラン水和剤 オルトラン粒剤 トクチオン乳剤	微生物殺虫剤 ボタニガードES ジャックポット顆粒水和剤
化学殺菌剤 オーソサイド水和剤80 サルバトレME	天敵殺虫剤 スワルスキー スパイクEX スパイデックス アフィパール タイリク
化学除草剤 セレクト乳剤	受粉用マルハナバチ ナチュボール ナチュボール・ブラック
微生物殺菌剤 バイオキパー水和剤 ベジキパー水和剤	



Arysta LifeScience

アリストライフサイエンス株式会社
〒104-6591 東京都中央区明石町8-1
http://www.arystalifescience.jp

適用拡大! 殺ダニ剤/展着剤(殺虫剤・殺菌剤)として
果樹類で使用できるようになりました!

●果樹類のハダニ類対策に!
●展着剤としても使えます!

野菜類のハダニ類、アブラムシ類、コナジラミ類、うどんこ病対策としてもご利用いただけます。

殺虫・殺ダニ剤(気門封鎖剤)殺菌剤・展着剤 **フーモン** 農林水産省登録 第23741号

主成分が食品添加物で、収穫前日まで何回でも使えます。

気門封鎖剤とは! 害虫の気門(空気の出入り口)をふさぐことで、窒息死させる薬剤です。

●使用時にはつばをふくんでください。 ●フーモンの配製には使用しないでください。 ●卵の手の届く高さに置かないでください。

東京都千代田区丸の内2丁目1番1号(明治安田生命ビル)
TEL.03-6731-5321 FAX.03-6730-7867
ホームページ https://www.nipponkayaku.co.jp/agro/

日本化薬株式会社